

○コージネイト FS バイオセット注 [注] <2020.3 経過措置切れ>

【重要度】 【一般製剤名】 オクトコグアルファ octocog alfa (genetical recombination) 【分類】 遺伝子組換え型血液凝固第 VIII 因子製剤

【単位】 ▼250・▼500・○1000・▼2000 国際単位本 (注射用水 2.5mL 付)

【常用量】 1 回 10～30 国際単位/kg (増減)

【用法】 添付の溶解液 (注射用水) 2.5mL で溶解し、緩徐 (2.5mL 当たり 30 秒以上かけて) に静脈内注射又は点滴

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 血液凝固第 VIII 因子欠乏患者に対し、血漿中の血液凝固第 VIII 因子を補い、その出血傾向を抑制。アドベイト (レリオクトコグ アルファ) に比べ溶解液量が少量。アドベイトとは製造する際の cell bank が異なる。製造時にアルブミンを使用している (製剤に残存していないとされる)。von Willebrand 因子を含まない。

【主な副作用・毒性】 アナフィラキシー、発疹、嘔気、血管痛、発熱など

【MW】 30 万～35 万

【透析性】 除去されない (5)

【備考】 投与しても予想した止血効果が得られない場合には、インヒビターの発生を検査する。溶解方法が添付文書に図解されているので参照。

【更新日】 20190406

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。